

(活動報告書様式)

団体名	やまがたイグメン共和国		
事業名	やまがたの親子の対話をアップデートせよ！		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：イオン・さくらんぼ WAON 子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	933,345 円
		うち助成金額	861,042 円

写真①



写真②



■ 事業目的

親子の対話の少なさ、コミュニケーションの希薄さを解消するため、父と子が地域社会の体験や対話する機会を設け、親子の対話の促進を図る。

■ 実施内容、実施日、参加者数

①企業等との連携による親子での地域の仕事体験

【親子向け6回】

- ・8/9(金)ラジオ出演 (FM山形：3組6人参加)
- ・8/10(土)介護 (つるかめグループ：4組8名参加)
- ・10/5(土)家造り (古民家ライブ(株)：7組17名参加)
- ・11/30(土)和菓子作り (乃し梅本舗佐藤屋：20組52人)
- ・2/2(日)味覚の授業 (umuiエミコ：10組40人)
- ・2/9(日)結婚式体験 (オワゾブルー山形：12組29人)

②親の学び【親向け3回】

- ・8/25(日)メシが食える大人に育てる (講師・花まる

学習会 高濱正伸氏：210人)

- ・9/18(水)家計経営入門講座 (講師 壁巢拓也氏：11人)
- ・1/29(水)育児中の父親交流会「オヤジガタリ」(講師 FJ理事 川島高之氏：17人)

■ 事業の成果及び今後の展望

① 事業の成果

・親子向け講座では、職場訪問や仕事体験を通して、山形に根差した企業を親子で知ることができた。

(写真①)：11/30和菓子作り講座)

・親向け講座では、子育てや仕事の両立への悩みの共有、教育資金や家計の考え方のヒントを得ることができ、親同士のネットワークを深めることができた

(写真②)：1/29オヤジガタリ)

・各事業後のアンケートでは「大変良かった」との回答が多く、特に花まる学習会高濱氏の講演や和菓子作

り講座は95%超が「とても良かった」という結果だった。

② 今後の展望

今回の事業を通し、参加者が地域の面白い企業や面白い人を知り、親子で地域に愛着を持ってもらうことができた。また企業側に対しても新たなファン作りの契機を提供できたと思う。

今後は、当面続くと思われるウィズコロナ時代を踏まえ、三密を避けた企画として屋外やオンラインによる講座の開催のほか、再度の休校要請を念頭に置き、子供達の「学びを止めない」方策に対してできることを探っていきたい。

やまがたイグメン共和国は、2013年に設立した育児するパパの団体で、「やまがたイグメン5ヶ条」を旗印に、父親の積極的な家事・育児参加等を推進しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

[\(https://igumen.com/\)](https://igumen.com/)